

主要損害保険会社の令和7年9月期決算の概要

1. 損益の状況（グループ連結）

- 保険引受収益等は、国内損保事業における料率改定・商品改定の影響や海外損保事業における引受拡大に加え、一部生命保険会社での増収等により、前年同期に比べ、全体では増収。
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、国内自然災害の減少等により、前年同期に比べ、全体では増益。

（単位：億円）

		令和6年9月期	令和7年9月期	前年同期比
保険引受収益 (注1)	東京海上 HD	31,187	30,817	▲370
	MS&AD HD	27,472	33,210	5,737
保険収益	SOMPO HD (注2)	25,809	26,444	635
親会社株主に 帰属する 中間純利益	東京海上 HD	6,885	6,868	▲16
	MS&AD HD	4,589	4,916	326
	SOMPO HD (注2)	1,825	3,604	1,778

（注1）今回より、損害保険事業にかかる収入を表す「正味収入保険料」から、生命保険事業を含めた保険事業全体の収益を表す「保険引受収益」へ科目を変更。

（注2）SOMPO HDは、国際財務報告基準（IFRS）第17号「保険契約」を令和7年3月期の有価証券報告書から適用（この表は適用後の数値を記載）。また、表中の「親会社株主に属する中間純利益」には、「親会社の所有者に帰属する中間利益」を記載。

2. 健全性の状況（単体）

- ソルベンシー・マージン比率は、中間純利益の計上によるソルベンシー・マージン総額が増加したことなどから、前年度末に比べ全体で84.5%ポイント上昇。

(単位 : %)

		令和7年3月期	令和7年9月期	前年度末比
ソルベンシー・ マージン比率	東京海上日動	920.2	1082.9	162.7 Pt
	三井住友海上	706.3	751.4	45.1 Pt
	あいおいニッセイ同和	757.2	834.8	77.6 Pt
	損保ジャパン	681.6	727.0	45.4 Pt
	4 社 合 計	779.2	863.7	84.5Pt

(注) 4社合計については、加重平均した数値。